

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ひまわり袋井中央校		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 8日		～ R8年 1月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44	(回答者数) 34
○従業者評価実施期間	R8年 1月 8日		～ R8年 1月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・支援級・支援学校の児童がおり、それぞれの良さを認め合うことができる。	・個々に合った材料・道具・量に配慮するなどして、無理なく全員が同じ活動に参加ができるよう配慮している。 ・言葉だけでなく、文字や絵、具体物を用意するなどして、見通しが持てるよう配慮している。	・家庭、学校、他事業所との連携を深め、有効的な取り組みや環境配慮を取り入れていく。
2	・部屋が広いいため、室内でも十分に体を動かすスペースがある。 ・部屋数も多く必要に応じて小グループの活動や勉強、クールダウン等に使用することができる。	・雨の日でも積極的に体を動かす支援を取り入れている。 ・下校時刻が違っていてもスムーズに活動に合流することができる。 ・室内を、色のマットで区分けし、活動の場所を区切ることでトラブル防止や視覚的に理解を促している。	・未使用の部屋もあるため安全性を第一に、より活動を広げていく。
3	・職員数が多く個々に合わせた支援ができる。 ・他校舎での実務経験がある職員が多いため、より質の高い支援を行うことができる。	・子どものやりたいことを大切に、そこから広げていく活動内容を計画している。 ・自身で考え、行動に移せるようサポートしている。 ・職員が多い分、伝達ミスが無いよう、最低週に一度はミーティングの時間を取り情報共有や支援内容について話合っている。	・広げるだけでなく自己肯定感を高め友達とのより良い関係を築けるよう支援していきたい。 ・決められたミーティングだけでなく、必要に応じて職員全体で話し合う場を設ける。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信が不十分。	・普段の様子を伝える機会が少なく、ノートや送迎時のやり取りのみになってしまうことが多いため日々の様子が伝わりにくい。 ・話し合う場の不足	・保護者会だけではなくペアレントトレーニングや子どもの変化や様子に応じて面談の機会を設ける。 ・校舎の見学を行う。
2	地域との関わりや交流が少ない	・学年や学校で下校時刻が違うため全員での外出が難しい。 ・乳幼児の多い児童館などは安全性の面からも利用しにくい。	・地域の行事やイベントに積極的に参加していく。
3			